

WHO ファクトシート

転倒

Falls

2017年8月

重要な事実

- ・世界全体で、転倒は偶発的又は非意図的な傷害による死亡原因の第2位である。
- ・毎年世界中で推計 64 万 6000 人が転倒によって死亡しており、その 80%以上が低所得国で発生している。
- ・致命傷となる転倒のうち、65 歳以上の高齢者による転倒が最も多い。
- ・毎年、医師の診断を要するほど重症の転倒が 3730 万件起きている。
- ・転倒を予防するため、教育、訓練、より安全な環境の構築、転倒関連研究の優先及びリスク低減への効果的政策の確立に注力すべきである。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Falls ファクトシート原文は [こちら](#)